



所 管	総務部危機管理課		
担 当	志津 博光	問い合わせ	0573-26-2111 (内線 353)

報 道 機 関 各 位

## 令和6年能登半島地震に係る支援状況と本市の防災への取り組みについて

令和6年1月1日に発生した能登半島地震について、現在の支援状況をお知らせします。また、いつ起こるかわからない地震に備え、かねてから本市でも防災への取り組みを進めてきましたので、併せてお知らせします。

### 記

#### 1. 職員派遣状況（派遣済職員 26人 今後の派遣予定職員 15人）

##### (1) 緊急消防援助隊（被災地での消防・救急・救助活動）

派遣期間	人数	派遣車両	派遣先	要請元
1/1～5	7人	消防車1台 救急車1台	輪島市他	消防庁
1/4～7	7人	消防車1台 救急車1台		
1/6～10	2人	全地形活動車		
1/7～10	3人	救急車1台		

##### (2) 応急給水活動

派遣期間	人数	派遣車両	派遣先	要請元
1/11～14	3人	給水車1台	七尾市	日本水道協会 中部地方支部
1/14～17	3人	給水車1台		
2/16～19	3人	給水車1台		
2/19～22	3人	給水車1台		

##### (3) 罹災証明受付

派遣期間	人数	派遣先	要請元
1/11～15	1人	中能登町	岐阜県



## (4) 下水管渠被害調査

派遣期間	人数	派遣先	要請元
1/31～2/3	1人	中能登町	岐阜県下水道連絡会

## (5) 住家被害調査

派遣期間	人数	派遣先	要請元
2/3～6	2人	中能登町	岐阜県
2/24～27	2人		

## (6) 避難所支援

派遣期間	人数	派遣先	要請元
1/27～2/3	2人	輪島市	岐阜県
2/2～9	1人		

## (7) 保健師の派遣（健康管理など）

派遣期間	人数	派遣先	要請元
2/11～16	1人	未定	岐阜県

## 2. 物資支援等

実施期間	支援内容	詳細	要請元
1/5～12/27	災害義援金受付	市内14カ所に募金箱設置 1,165,125円（1/23現在）	日本赤十字社 岐阜県支部
1/6～8	災害義援金街頭活動	出初式、恵成式、小平氏講演会 で募金箱設置	日本赤十字社 岐阜県支部
1/9～	住宅支援の申出	被災された方に対し市営住宅を提供（10戸）	岐阜県

## 3. 地震災害に対する近年の本市の取り組み

## (1) 本部設備等

## ① 災害情報管理システムの導入

災害情報の共有の迅速化を目的として令和3年度に導入

## ② マルチディスプレイの設置

災害対策本部に設置し、各種防災情報を複数表示することで、迅速な情報共有と早期の意思決定に繋げることを目的として令和5年度に設置



(2) 避難所対策

①児童生徒による避難所設営訓練

児童・生徒が避難所設営体験を実施するとともに改善点の提案を受け、避難所の快適性の向上を図ることを目的に実施（小学校4校、中学校1校）

提案により追加した資材：ロールマット（床敷き用）、ダンボールパーティション、ダンボールベッド、アルミベッド、簡易テント

②Wi-Fiの整備

13地域の第一開設避難所に整備

③学校体育館の空調設備の整備

小学校及び中学校の体育館に冷暖房設備を順次設置（令和7年度末までに設置予定）。ガス式空調機を採用したことにより、停電時にも備え付けの発電機で起動電源を空調機に供給するだけで作動させることができる。

④校内トイレの洋式化

小中学校すべてのトイレを洋式化

⑤マンホールトイレの整備

下水道区域の各小学校付近に整備（82基）

(3) 事前対策

①浸水想定区域と合わせた土砂災害ハザードマップの配布

令和4年度に更新し、全戸に配布

②防災アカデミーの実施

災害に対する正しい知識や技術を習得し、災害時をはじめ平時から地域の防災活動を担っていただくことを目的として防災リーダーを養成

令和4年度末 防災リーダー534人 防災士453人

(4) 災害時相互応援協定の締結

災害時相互応援協定締結数 66団体

- ・自治体等による相互応援（国・県・地方公共団体等）13団体
- ・ライフラインの復旧 13団体
- ・食糧・生活用品の提供 12団体
- ・医療品の提供 2団体
- ・避難所の提供 13団体
- ・その他 13団体